

意見交換会実施報告書（地区コミ単位）

【5班】

地区コミ	鳥丸地区コミュニティ協議会	参加人員	16人
開催日時	平成26年 1月20日（月） 19:00 ～ 20:30		
開催場所	鳥丸地区コミュニティセンター		
出席議員 （担当）	議員名	出欠	担当
	川畑 善照	○	司会・進行
	杉菌 道朗	○	
	永山 伸一	○	議会活動報告
	議員名	出欠	担当
	持原 秀行	○	
	帯田 裕達	○	記録・報告書作成

意見交換の内容

（凡例 ◆地区の意見 ◇議員の意見）

1 小中一貫校開校後の鳥丸小学校跡地等利活用について

《意見交換の概要》

- ◆ 鳥丸地区の活性化の維持促進に必要な鳥丸小学校である。小学校廃校後の地区の活性化のために、校庭、体育館並びに教室等の利活用を図りたい。
- ◆ そのための方法として、どのような手法があるのか。また、先行事例を把握していれば教えていただきたい。
- ◇ 各地区には自然景観、伝統芸能、人材等の地域資源が数多く存在している。これらの地区存在する地域資源を生かしながら、閉校になった学校跡地において体験教室やイベント等を開催し、交流促進、地区の活性化、さらにはコミュニティビジネスの創出を図る目的で、閉校跡地利用事業（モデル地区方式）を平成25年度から実施している。
- ◇ 福祉施設やボーイスカウト活動等での事例もある。

《主な要望等》

- ◆ 閉校後の跡地の利活用について、行政、議会の支援をお願いしたい。

2 「とうごう五色親水公園」の活用及び橋架け替えについて

《意見交換の概要》

- ◆ 鳥丸地区の宝として、とうごう五色親水公園があるが、そのシンボルである五色橋が現在使用不可能であり、多くの利用者に支障をきたし、安全性にも問題がある。
- ◆ 早急な撤去と架け替えを市に要望しているが、明確な時期と方向性が示されていない。
- ◆ しがって、県内外からの多くの誘客を誇る「とうごう五色親水公園」の橋の早期架け替えを要望する。
- ◇ とうごう五色親水公園の五色橋（人道橋）については、平成24年度に点検業務委託を実施し、平成24年10月から使用禁止としている。
- ◇ 平成25年4月26日、鳥丸地区コミ、宍野上・下自治会に対して、現状の報告、今後の計画について現地で説明を行った。
- ◇ 今後は、橋の形状や財源等を含めて実施時期を検討

《主な要望等》

- ◆ 現在のところに橋を架けるのは予算上難しいとのことであれば、宍野橋に沿って木で歩道橋を整備し、観光客の誘客、交流人口の増大につなげてほしい。

- ◆ 地区住民の要望をしっかりと受け止めてほしい。
- ◇ 話し合いの場を設けるよう当局に申し伝える。

3 危険箇所点検結果に基づく地域住民の安心・安全の確保

《意見交換の概要》

- ◆ 毎年実施している危険箇所の改善は、ごく一部しか実施されず、まだ多くの危険箇所があり、早急な改善が必要である。
- ◆ 特に人命に係る危険箇所については、早急に対処してほしい。
- ◇ 危険箇所の要望の中でも危険度が高く緊急を要するものについては、早急な執行に努めるよう当局に申し伝える。

《主な要望等》

- ◆ 人命にかかわる危険箇所については、早急に対処してほしい。
- ◆ 支所の産業建設課の対応に助かっている。これからも支所の在り方を含め産業建設課の維持・拡充を図ってほしい。
- ◆ 地元出身の職員を支所に配置するよう検討してほしい。
- ◇ 住民の皆様の要望をとりまとめ、今後も本会議・委員会で取り上げ、市政に反映したい。

4 その他

《要望等》

- ◆ 市民、行政、議会がそれぞれの立場で薩摩川内市の発展に努めてほしい。